



こどもクリニックニュース

NO. 134 平成23年2月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2011年3月まで)

2月	2日	(水)	内科健診	第四保育所
	4日	(金)	3ヶ月健診	保健センター
	15日	(火)	ポリオ	保健センター
3月	4日	(金)	3ヶ月健診	保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

※水曜日は一日休診です。

一部の祝日の午前中には診療しています。

11月～翌年3月までの日曜・祝日には、加須市内の小児科医による「小児科休日診療」が行われ、当院も参加しています。裏面を参照ください。

感染症の情報

1月中旬からインフルエンザの流行が急速に広がってきています。これは全国的にも同様の傾向です。

今シーズンは3種類のインフルエンザウイルスが流行しています。現時点で一番多いのは新型(豚)インフルエンザで、その他にA香港型とB型インフルエンザが見つかっています。例年なら2月が流行のピークなのですが、今後の動向は専門家でも予想できないようですので、咳エチケットや手洗いなど、できる限りの予防対策をとりましょう。

医療機関で実施しているインフルエンザ診断の検査では、新型と香港型はいずれも「A型」として反応が出るだけで、両者の区別はできません。治療法や自宅での注意点、登校・登園の基準は同じなので、厳密に区別する必要はないので、あまり悩まないでください。

その他、胃腸炎の患者さんも比較的多い状況が続いています。高熱が出ることもあるので、インフルエンザとの区別に悩むことがあります。

ヒブ(Hib)・小児用肺炎球菌・子宮頸がん

ワクチンの公費接種が開始

加須市では、1月から上記3種類のワクチンの公費接種がはじまりました。お隣の久喜市でも、2月から同様の公費接種が始まるようです。4月以降はさらに多くの市町村で公費接種が開始されるものと思われます。10年以上遅れて、やっと世界の標準に近づいたわけです。できるだけ多くのお子様が、できるだけ早く接種を始められるよう願っています。

ただしこれら3種類のワクチンは、今のところ予防接種相互乗り入れの対象ワクチンにはなっていません。原則として皆様のお住まいの市町村の中の医療機関でしか接種できませんのでご注意ください。

ところで、新しいワクチン接種が増えた事により、少し困った事態も起きています。それは接種を希望される方が急激に増えたために、接種を行う時間の確保が厳しくなっていることです。

当院には予防接種専用の待合室がないため、火曜日・金曜日の昼に予防接種専用の時間帯を設定していますが、それだけでは全く足りないため、今年の1月から一部の土曜日の午後に臨時の予防接種専用時間を新たに設定しました。それでもなお多少お待ちいただくことがありますので、ご希望の方は早めの予約をおすすめします。また、複数ワクチンの同時接種をおすすめしています。

1月19日に、日本小児科学会より予防接種の同時接種に対する考えが提言されました。当院でこれまで説明・実施してきた内容に沿うものです。小児医療の専門家集団からの提言ですので、とても心強いですし、もっともっと広がることを期待します。裏面をご覧ください。

日本小児科学会の「予防接種の同時接種」に

対する考え方（要点のみ抜粋）

日本国内においては、2種類以上の予防接種を同時に同一の対象者に対して行う同時接種は、「医師が特に必要と認めた場合に行うことができる」とされている。一方で、諸外国においては、同時接種は一般的に行われている医療行為である。特に乳幼児においては、三種混合ワクチン、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンなどの重要なワクチン接種が複数回必要である。・・・（中略）・・・

同時接種について現在分かっていること

- 1) 複数のワクチン（生ワクチンを含む）を同時に接種して、それぞれのワクチンに対する有効性について、お互いのワクチンによる干渉はない。**効果は同じ**
- 2) 複数のワクチン（生ワクチンを含む）を同時に接種して、それぞれのワクチンの有害事象、副反応の頻度が増えることはない。**副反応は増えない**
- 3) 同時接種において、接種できるワクチン（生ワクチンを含む）の本数に原則制限はない。**何種類でも可**

またその利点として、以下のことがあげられる。

- 1) 各ワクチンの接種率が向上する。
- 2) 子どもたちがワクチンで予防できる病気から早期に守られる。
- 3) 保護者の経済的、時間的負担が軽減する。
- 4) 医療機関の時間的負担が軽減する。

以上より、日本小児科学会は、**ワクチンの同時接種は、日本の子どもたちをワクチンで予防できる病気から守るために必要な医療行為である**と考える。

同時接種を行う際の留意点。

- 1) 複数のワクチンを1つの注射器に混ぜて接種しない。
 - 2) 皮下接種部位の候補場所として、上腕外側ならびに大腿前外側があげられる。
 - 3) 上腕ならびに大腿の同側の近い部位に接種する際、接種部位の局所反応が出た場合に重ならないように、少なくとも2.5cm以上あける。
- （例外）コレラ+黄熱ワクチンでは効果が減弱する。

スギ花粉症にもご注意を・・・

関東平野では、2月中旬から本格的なスギ花粉の飛散が始まるとの予報が出ています。花粉症対策は薬だけでなく、「花粉を眼や鼻に入れないこと」が大切です。

花粉が多い昼間の外出はできるだけ控えること、マスクやゴーグルで眼や鼻をふさぐこと、家の中に花粉を持ち込まないことが大切です。洗濯物や布団を外に干すことはやめた方が良いでしょう。

平成22年度 小児科休日診療当番一覧

平成23年2月

日にち	曜日	当番医
6日	(日)	加藤こどもC
11日	(金)	ともながこどもC
13日	(日)	福島小児科医院
20日	(日)	つのだ小児科医院
27日	(日)	ともながこどもC

平成23年3月

	曜日	当番医
6日	(日)	つのだ小児科医院
13日	(日)	福島小児科医院
20日	(日)	加藤こどもC
21日	(月)	ともながこどもC
27日	(日)	福島小児科医院

医療機関の事情などで変更になる可能性もありますので、ご利用の際は電話などでご確認ください。加須市の広報誌やインターネットのサイトでも最新情報をご覧ください。

「ともながこどもクリニック・診療カレンダー」

半年分の診療の予定一覧をカレンダーにして受付窓口および玄関下駄箱の上に置いてあります。自由にお持ち帰りください。現在提供しているのは3月までのカレンダーです。

こどもクリニックニュースの無料郵送サービスをしています！

郵送をご希望の方は、受付にてお申し込み下さい

携帯用ホームページ



ともながこどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL0480-66-4150

